

‘人生におけるあらゆる 面が考察、描写され、生き生きしたアイデアと知
による 外れた成果、そして人々を眩惑させ ける は、洋文明が堂々と るべき
功 である。この本でその天才性をあらわにした男たちは、政治技巧の 践に
おいて 代を遥かに先取りしており、また彼らは恐らく宗教哲学に する推 に
しても していたのである。それらの哲学者と 人たちは、世界や物 と接する
方法を知っていたのだ。彼らは 、分、算、 をした。彼らに浮かんだアイデ
アはすべて事 に照らされて されたのである。彼らはそれらを雄弁さをもっ
て表 するが、それらは同 に からも 付けられていたのである。’

容の精神、正 、そして人 性が、アクバルによる 期の 治によって したのです。”

マルセル クレルジェ

「La Turquie, Passe et
Present (トルコ その 在と 去)」 (パリ、1938年) からの引用

“スレイマン大帝による 治のオスマン帝国において、法と科学の 展に基づいた高い文
化レベルの がたくさん されています。そこからは、アラビア 、ペルシャ 、トルコ によ
って花を かせた文芸作品、イスタンプ ル、ブルサ、エディルネに られる近代的建 物、
豪 の急 、 廷 族や高官たちの な暮らし、また重要なものとして宗教的 容さなどが 察され
ます。トルコ、ビザンチン、イタリアによる 々な影 の混合が、オスマン帝国による最
も画期的な 代を り上げたのです。”

老マイケル

「Michael the Elder, Chronique de Michael Syrien, Patriarche Jacobite d’ Antioche
(老マイケルアンティオキアのシリア正教会 主教による年代 」J.B. Chabot, Editor,
Vol. II, Paris, 1901) からの引用

“これこそが、唯一にして全能であり、いずれは ぶべき 命にある帝国の 命を握り、それを御心のかなう人物に授け、その支配において我々の教会や修道院から冷酷にも略し 情にも我々を破 に いた口 マ人たちの凶 性をあらわにし、南方からイシマエルの子（者注：アラブ人のこと）を、彼らによって口 マ人の手から逃れることの出来るよう差し向けた、 の神によるものなのである。そしてもし に我々が何らかの被害を被ったのであれば、それはカトリック教会が われ、カルケドン派に 渡され、そのまま彼らの所有に留まったことによるのだ。アラブ人たちは町を占有すると、各宗派に教会を割り当てたが（そしてその当 、既にホムスとハツラ ンの大教会は我々から われてしまっていたのだ。）、それにも わらず、口 マ人の我々に する凶 性、 猛性、そして残虐性、また我々が人々のもとに ることの出来たことは我々に取って少しも好都合なことではなかったのだ。（シリア正教会の 主教であるアンティオキア [在はトルコの一都市] の老マイケルは、ムスリムがその地域を征服した5世 の12世 半にこの文章を しています。628年にシナイ山の カトリ ヌ修道院の修道士宛として送られた [を](#)には をクリックして下さい。）

ジョン バゴット グラブ卿

“カリフ マアム ンの支配（813—833）は科学と知 得における黄金 代であったということが出来ます。彼は常に 物や知 の探求に身を捧げました。彼の れた知性はあらゆる分野の知的活 に 味を示し、 ばかりでなく哲学、神学、天文学、医学、そして法学に自らの をつぎ んだのです。”

“マアム ンの 代になると、バグダッドにおける医学教育は めて活 となりました。ハルン アッ=ラシドの 代には、初の 料公立病院がバグダッドに されました。技 が すると共に、内科医、外科医は医学生たちへの として任命され、 践の基 を たすとみなされた生徒 へ免状を 行しました。エジプト初の病院が872年に すると、その スペイン マグリブからペルシャを跨いだ帝国全体に公立病院が普及するようになったのです。”

????????????????????1258???????

“街は 的な略、破 の に火打ちの き目に遭いました。当 80万人もの人々が 害されたと言
われています。カリフ ムスタアスィムは袋 めにされ、モンゴル の に踏みつぶされて 刑
されました。

“500年 に渡り、バグダッドは 殿やモスク、 、そして大学を有する学 都市でした。その
大学と病院の数々は、世界の最先端を行く 秀なものだったのです。しかし 在では瓦 の
山や人の死臭の他には何も残されていません。

この 事のウェブアドレス:

<https://www.islamreligion.com/jp/articles/579>

著作 2006-2015 断 を禁じます。 2006 - 2023 IslamReligion.com. 断 を禁じます。